



## 新緑がまぶしい季節

【校長 太田 謙二】

木々の新緑が、まぶしく感じられる季節となりました。新年度を迎えてから1か月弱が過ぎ、早くも今日から5月となりました。

この間、子供たちは、新しい学年、新しいクラスになり「よし、がんばるぞ!」と張り切っている様子が表情や行動から伺え、私も「がんばらねば!」と元気をもらっています。特に1年生は、学校生活に慣れるのが精いっぱいだと思いますが、重いランドセルを毎日背負って登校し、元気にあいさつをしてくれています。また、そんな1年生を6年生が、朝、教室で学習の準備を手伝ってくれたり、給食の片づけを手伝ってくれたりといろいろ気にかけてくれていて、とても頼もしく思います。



さて、保護者の皆さまには、お忙しい中、先月の授業参観・懇談会・総会に出席いただき、ありがとうございます。また、月末には家庭訪問にも伺わせていただき、子供たちの様子などについて、短時間ですがお話しすることができて、大変参考になりました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で様々な制限がある中のスタートでしたが、今年度は、本来の教育活動に近い形でスタートすることができて、ほっとしています。



これから大型連休に入りますが、4月にがんばった疲れがあると思います。連休中は、生活リズムが乱れないよう気をつけて、しっかりと疲れをとってください。そして、連休明けからまた、力を十分発揮できるようエネルギーを蓄えておいてください。

季節的に、これからとても過ごしやすい時期になります。学校で落ち着いて学習や生活ができるよう、教職員が、子供たち一人一人をよく見て指導してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、子供たちが楽しく充実した学校生活を送ることができるよう今月もどうぞ、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。